

3. スケジュール延伸の主なリスクの抽出

事業のスケジュール延伸に繋がると考えられる主なリスクを以下に示す。

- ・環境影響評価において猛禽類の営巣・繁殖が確認され、繁殖に対する工事の影響が大きいと判断された場合、工事制限時期が設定され、工事内容等の制限が求められる懸念がある。
- ・建設候補地は面積の約 65%が埋蔵文化財包蔵地となっており、埋蔵文化財調査が必要となるが、調査状況によっては、事業スケジュールが延伸する可能性がある。
- ・電力供給を受けるにあたり、特別高圧線を引き込むこととなった場合、電力会社の協議が必要となり、鉄塔等の工事に時間及び費用を要する可能性がある。
- ・造成工事の規模（切下深さ）によっては、工事期間に影響を及ぼす。
- ・建設候補地は公募により選定され、同意書を取り交わしていることから取得に対してのリスクは少ないと考えられるが、アクセス道路、水路改修等による建設候補地外の用地取得等において時間を要する可能性がある。

